

野菜・花きコースの学生が道の駅たかので直売実習を行いました

野菜・花きコースの1年生15名と2年生2名は、12月11日（金）及び16日（水）の2日に分け、庄原市高野町の道の駅たかので直売実習を行いました。

販売品目は、野菜はイチゴ、白ネギ、ナス、キャベツ、サツマイモ、ホウレンソウを花きはシクラメン、パンジー・ビオラ、ハボタン、ストック、キンギョソウ等です。今年には特に新型コロナウイルス感染症予防対策も十分に行った上で販売しました。当日は気温が低く、16日は特に降雪もあり大変寒さが厳しいなかで、道の駅職員の方のアドバイスも受けながら、お客様に「庄原市の広島県立農業技術大学の学生が限定販売しています」と声をかけ、農産物の特徴を伝えるなど一生懸命に販売PRをしました。

校内での直売とは異なり、校外での日頃なかなか体験できない貴重な経験の中で、販売の難しさと楽しさの両方を感じられた実習となりました。



販売前の打合せ



野菜（奥）・花き（手前）の販売の様子